

日常診療勉強会を開催

臨床医療に対する社会からの批判的な眼差し ～医事法(務)学と生命倫理学の視点から

淡路支部ニュース

2012.2.25
@No. 279

兵庫県保険医協会
淡路支部
◎淡路洲本物部三二二一四
◎松本区院内
☎〇七九一二一〇〇七三



淡路支部は一月二一日に洲本市内で、川崎医科大学産婦人科学准教授・中井祐一郎先生を講師に日常診療勉強会「臨床医療に対する社会からの批判的な眼差し～医事法(務)学と生命倫理学の視点から」を開催し、八人が参加した。(2面に感想文)

Let's...

二月、バレンタインデー。チョコレート何枚? わが家は火曜が休診日とあって、娘からの一枚だけ...。世情も天気も混

沌の中、「維新」の語がマスコミを賑わしている。維新と言えどもちろん明治維新。西郷・大久保(薩)、木戸(長)、三傑の功はもちろ

ん立役者であるが、その薩長連合を成した坂本竜馬。千葉周作門下の達人であるのに剣も抜かず凶刃に倒れたのは? その愛人御お龍さんというロマン! さらに無血開城を成した勝海舟と傑物も見逃せない。

昭和の維新は一桁時代。天皇機関説から五・一五。「昭和維新の歌」(三上卓)に曰く、
♪権門上に傲れども/国を憂うる誠なし/財閥富を誇れ

ども/社稷を思う心なし/あな人栄え国亡ぶ/言たる民世に踊る/治乱興亡夢に似て/世は一局の碁なりけり

そして平成も早や二十余年。世情沈滞の中、維新の声は宜なる哉であるが、橋下氏の声明は明治・昭和のようなロマンがないように思われるのだが...。

さて、今年はロンドンオリンピックの年! そしてさらに首長選挙の年! ロシア三月、フランス四月、アメリカ十一月、韓国年末、北朝鮮はすでに終了、ミャンマーの捕選、中国は? 様式は様々だが、一年近くの長丁場、影響は全世界に及ぶだけに目が離せない。

そしてわれわれ。当面は四月からの点数改定。スケールは小さいかもしれないが...

【松本記】

「職員接遇研修会」

患者対応のスキルアップ～基本から応用まで

日時 4月21日(土)15時～

会場 サンライズ淡路コミュニティセンター
(南あわじ市広田広田1466-1、Tel 0799-45-1411)

講師 YOU企画代表、マネジメントコンサルタント
松田 幸子先生

定員 80人(事前申込順) 参加費 1人1,000円

医療機関にとって、心身を病む多様な患者さんとの対応がその医療機関のイメージを決めると言っても過言ではありません。また、患者さんが安心して頼ることのできるサービスマインドを持った職員とのコミュニケーションが、受ける医療への信頼を一層高めることにつながります。今回は、身につけておくべき基本的な接遇と、日々起こりうる様々なシチュエーションへの対応を学びます。【お問い合わせは、TEL 078-393-1807 事務局まで】

【FAX送信】078-393-1802 事務局 楠行

4/21(土)淡路支部「職員接遇研修会」参加申込

医療機関名 _____ / 洲本市 南あわじ市 淡路市

氏名 _____ / 職種 _____ / 経験年数 _____ 年

氏名 _____ / 職種 _____ / 経験年数 _____ 年

氏名 _____ / 職種 _____ / 経験年数 _____ 年

氏名 _____ / 職種 _____ / 経験年数 _____ 年

氏名 _____ / 職種 _____ / 経験年数 _____ 年

連絡先 Tel _____ - _____ - _____ ご担当(_____)様

<窓口・電話その他、対応に困った事例があればお寄せください>

2012年度

診療報酬改定研究会

〈淡路支部会場〉

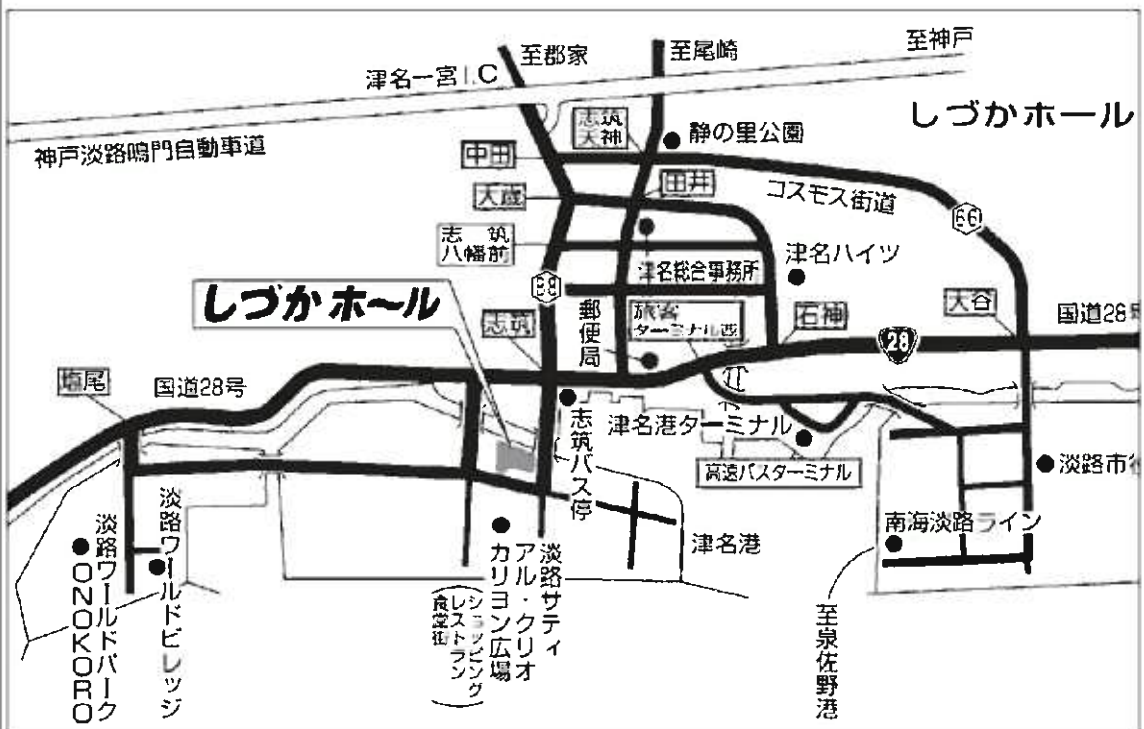
日時 3月24日(土)15時～

会場 淡路市立しづかホール



(地図下記、淡路市志筑新島5-4、TEL.0799-62-2001)

※別途送付の案内ハガキと引き換えで『点数表改定のポイント』を1部無料でお渡ししますのでご持参ください。追加希望の場合は1部2,000円です。なお、同資料は各医療機関宛に別途1部お送りします(3月下旬予定)。





講師の川崎医科大学産婦人科学
准教授・中井祐一郎先生
(一月二十一日、洲本市内)

日常診
感想文

実際のかつ興味深い
医事法学と生命倫理

演題名は抽象的で難しい印象を受けて出席しましたが、内容は先生の豊富な実体験に基づいたもので、実際的で、興味あるものでした。二部構成の内容でした。

第一部は医事法学について。実際の裁判の生々しい話から、トラブルに巻き込まれそうになったら、といったものでした。裁判は事実を明らかにする場でない。裁判官の信頼をいかに得るかという場であり、学会でない。悪意を持った攻撃者が聞いている

ことを忘れないということが印象的でした。

第二部は生命倫理学の視点から。

功利主義、正義原理、他者危害原則、愚行権、被害者なき犯罪、自由主義的自己決定権、生命倫理といった難しい名目の言葉を、わかりやすく実際的な問題に即して説明していただきました。

中井先生は産婦人科の先生であり、不妊治療、人工妊娠中絶に関しても、倫理的な問題から最新の話題まで説明いただき、医師としての必要な知識を整理することができました。

また、これからの日常診療に気を引き締めて取り組むことを再決断しました。

【洲本市 三木 隆彦】

投稿を募集しています!!

支部ニュースへの投稿を募集しています。日常の診療にかかわることや主張など、テーマは問いません。地域色豊かな話題を淡路の会員の先生方で交流したいと思います。医科・歯科連携のアイデアなど、お寄せください。

【FAX】 078-393-1802

【E-mail】 kusunoki@doc-net.or.jp

淡路支部担当 楠 まで

